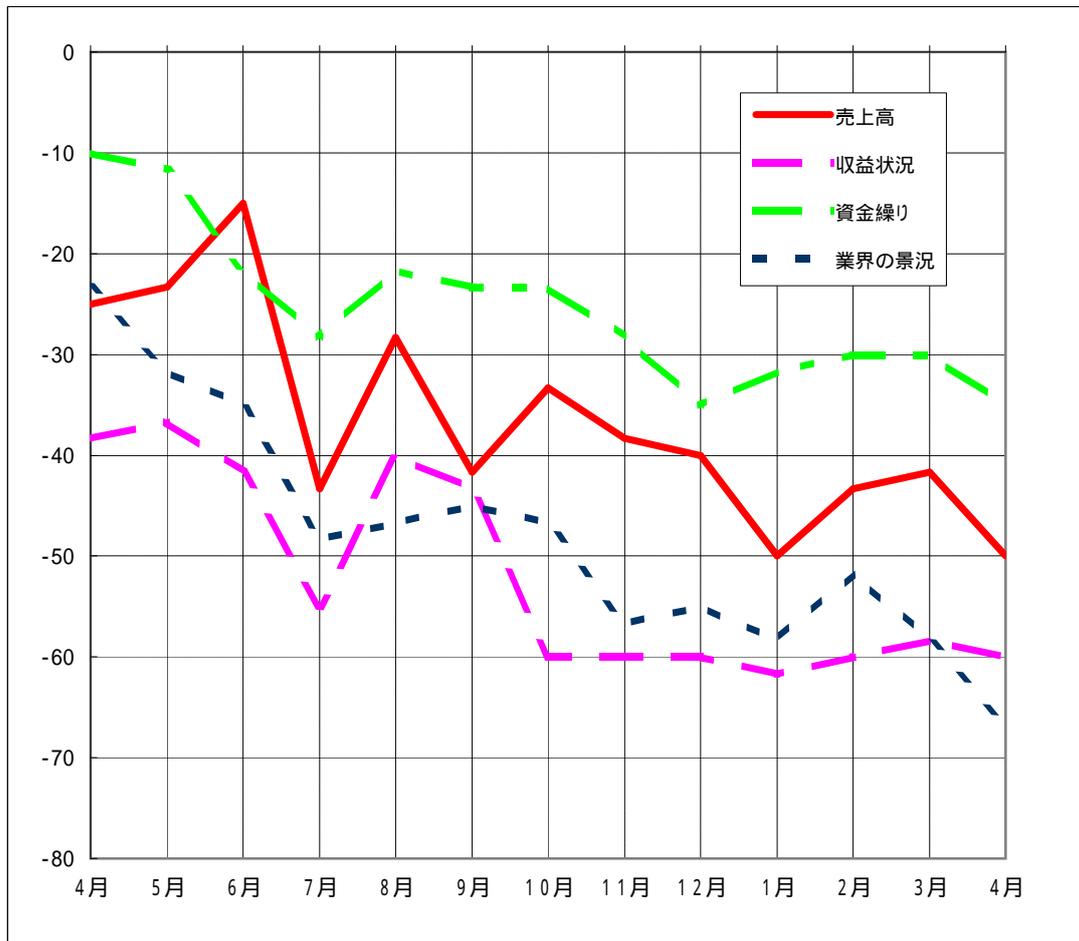


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成19年4月～平成20年4月

単位:ポイント



	H19						H20						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
売上高	-25.0	-23.3	-15.0	-43.3	-28.3	-41.7	-33.3	-38.3	-40.0	-50.0	-43.3	-41.7	-50.0
収益状況	-38.3	-36.7	-41.7	-55.0	-40.0	-43.3	-60.0	-60.0	-60.0	-61.7	-60.0	-58.3	-60.0
資金繰り	-10.0	-11.7	-21.7	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3	-28.3	-35.0	-31.7	-30.0	-30.0	-35.0
業界の景況	-23.3	-31.7	-35.0	-48.3	-46.7	-45.0	-46.7	-56.7	-55.0	-58.3	-51.7	-58.3	-66.7

4月のDI値は前年同月より全項目で悪化した。「売上高」DIは前年同月より25.0ポイントの悪化で、マイナス50%に推移、「収益状況」DIにおいても原材料価格の高騰をはじめとするコスト高等により、21.7ポイントの悪化で、マイナス60%に推移した。「資金繰り」DIは、25.0ポイントの悪化で、マイナス30%台となり、「業界の景況」DIは前年同月より43.4ポイント悪化し、マイナス60%台と厳しさが増している。

組合の特記事項からは、製造業では、いくつか価格改定の動きが見られ「販売価格」DIが10%を超えた。しかし、収益状況・業界の景況においては改善されておらず、両DIともマイナス60%台となっている。

非製造業では、諸物価の上昇による売上減に加え、受注減・コスト高等により「売上高」DI、「業界の景況」DIがともにマイナス60%台に、「収益状況」DIがマイナス59.4となっており、依然として厳しい状況であることが窺える。